

令和7年1月門川町定例教育委員会会議録（概要版）

- 1 日 時 令和7年1月24日（金） 午前9時00分～午前10時28分
- 2 場 所 教育長室
- 3 出席委員 金子文雄教育長、新名章教育長職務代理者、金丸眞委員、山倉照子委員、池田千絵委員
- 4 事務局 大澤教育課長、川越教育課長補佐
- 5 議 案 ・議案第18号 令和6年度善行児童生徒表彰候補者について
・議案第19号 教育財産の取得の申出について
- 6 そ の 他 ・小・中学校の卒業式・入学式について
・教育委員会2月の行事予定について
・2月定例会の日程について

7 会議の概要

(1) 開会（午前9時00分）

(2) 会議録の承認

教育長から12月定例教育委員会の会議録の承認が諮られ、承認された。

(3) 教育長あいさつ

本年第1回目の教育委員会である。年始から行事が目白押しだったが、参加される方々の協力もあり良いスタートを切ることができた。先日開催された「わたしたちの思いを語る会」では、町長が「ぜひ子どもたちの意見を実現させたい」と講評し、早速翌日から庁内担当課が集まり「実現できるものをやっぺいこう」と動き出したところである。新しい動きがある一方で、新年度に向けて、厳しい状況の中、予算編成が進められている。教育委員の皆さんに意見等を伺う機会も多くなると思うが、今後ともいろいろな立場からご意見、ご助言をいただけるとありがたい。

(4) 教育長報告

・1月業務報告

- 4日 消防出初式
- 6日 仕事始め式
商工会・新春年始会
- 8日 年始あいさつ回り（延岡市・日向市）
- 9日 議会・第1回臨時会
- 10日 年始あいさつ回り（宮崎市）
- 11日 部落解放新春講演会及び旗開き
- 12日 令和7年門川町二十歳の記念式
- 13日 第15回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会

- 15日 門川町部活動の在り方に関する検討委員会
- 16日 市町村教育委員会研究協議会（オンライン）
- 17日 門川高校学習成果発表会
- 18日 令和6年度わたしたちの思いを語る会
- 22日 令和7年度当初予算町長査定
定例課長会
- 23日 定例校長会
- 24日 定例教育委員会
西門川地域の活性化策を検討する会
- 25日 教育書道展表彰式
映画「ぼくらのキャンパス」演劇「うみのらくがき」上映会
- 28日 人事異動に係る経過説明
第2回門川町教育振興研究会研究推進委員会

・1月校長会の報告

金子教育長が校長会資料に沿って報告

- ①インクルーシブ教育システムの実現に向けた基礎的環境整備について
（日本教育会教育講演会より）
 - ・分かりやすい授業づくり
 - ・過ごしやすい学級（学校）
- ②五十鈴川流域森と水を守るかるたの作成について 美郷町と連携した取組
- ③学校経営について 次年度に向けての準備
- ④学力向上について ICT活用（デジタル教科書、端末の活用）
- ⑤生徒指導について 役場職員を対象としたオープンスクールの実施
- ⑥人材育成・人事異動について 教職員評価の活用
- ⑦家庭・地域との連携について コミュニティスクールの充実
- ⑧危機管理について 教職員の服務規律の徹底、保護者からのクレーム対応
- ⑨平和学習への協力について 町内の語りべの活用
- ⑩自分らしさを活かした学校経営

○新名章委員

先日の「わたしたちの思いを語る会」での子どもたちの声を受けて、すぐに町長が実行に移すというのは、すごいリーダーシップだと思った。子どもに直接携わる先生方にも学んで欲しい。先生方の子どもに対する思いが足りない（表に現れてこない）気がする。仕事に追われるのではなく、信念を持って子どもたちに飛び込んで欲しいと思う。

●金子教育長

将来門川町を支えていく子どもたちを育てていくんだという気持ちで教員は動いて欲しい。地域との連携や体験活動、毎日の授業等を通して地元の子どもたちをしっかりと育て、未来に繋げていくことが教育の大きなねらいだと思うので、今回の「わたしたちの思いを

語る会」のような機会を大事にし、その視点をもって学校教育に活かすことを教育委員会としては進めていかなければならないと考えている。「こどもユーチューバー」など面白い企画もあるので安全面を考慮しながら今後も学校と連携して取組んでいきたい。

○新名章委員

非常にいい取組だと思う。子どもたちは時代に反応していく力が大人世代よりも優れているので、世界に門川町の魅力を発信していくことにも繋がるだろうし、子どもたちにとって正しい YouTube の使い方などを学ぶ機会にもなるだろう。

(5) 議事

・議案第 18 号 令和 6 年度善行児童生徒表彰候補者について

水永学校教育係長が資料に沿って説明

学校賞は、門川小学校 6 名、草川小学校 12 名、五十鈴小学校 10 名、門川中学校 2 名。教育委員会賞の一般部門については、各小中学校から 1 名ずつ、計 4 名の候補者である。

なお、ラジオ体操部門については、該当者なしである。

○新名章委員

善行児童表彰は毎年行われているが、同じ児童生徒が複数回推薦されることもあるのか。

●水永学校教育係長

これまでの対象者にはいないが、条件を満たしていればあり得ることだと思う。

○新名章委員

推薦される子どもたちが各学校にいたことが素晴らしい。こういう子どもたちがもっと表に出てくると学校の雰囲気明るくなる感じた。

○池田千絵委員

候補者を見ると、とてもいい面を先生方は見ているんだなと感じる。

○山倉照子委員

中学校の学校賞の候補者の中には、教育委員会賞でもいいのではないかと思う行動をしている生徒もいる。

○池田千絵委員

この行動だけでなく、学校生活も含めて学校は候補者を決めているのではないか。

●大澤教育課長

教育委員会賞の候補者は、年間を通して様々な地域貢献をしたりリーダーシップを発揮したりしている。学校賞の候補者は、この行動だけ見ると素晴らしいことだと思うが、学校ではその辺りを考慮して両賞を推薦してきたのだろう。学校賞の候補者についてはまだ 1 年生でもあるので、今後は是非楽しみにしたいと思うが、如何か。

●金子教育長

確かに学校判断があるのだろう。学校賞についてはこのままでよいか。

教育委員会賞の今回の候補者について承認いただけるか。

○委員 はい。

・議案第 19 号 教育財産の取得の申出について

川越教育課課長補佐が資料に沿って説明

先月の教育委員会で承認いただいた教育財産の取得の申出について、調査の結果、更に1件、「平成 27 年度小学校教師用デジタル教科書の購入」について議決を得る必要があったため改めて報告するものである。

●金子教育長 承認いただけるか。

○委員 はい。

(6) その他

・小・中学校の卒業式・入学式について

川越教育課課長補佐が開催日について説明

教育委員の出席割振りについては、2月定例教育委員会において協議の予定

・教育委員会2月の行事予定について

川越教育課課長補佐が資料に沿って説明

・2月定例会の日程について

2月20日(木) 午前9時から

(7) 閉会(午前10時28分)